

1 市内モノづくり企業における事業承継・技術継承の重要性

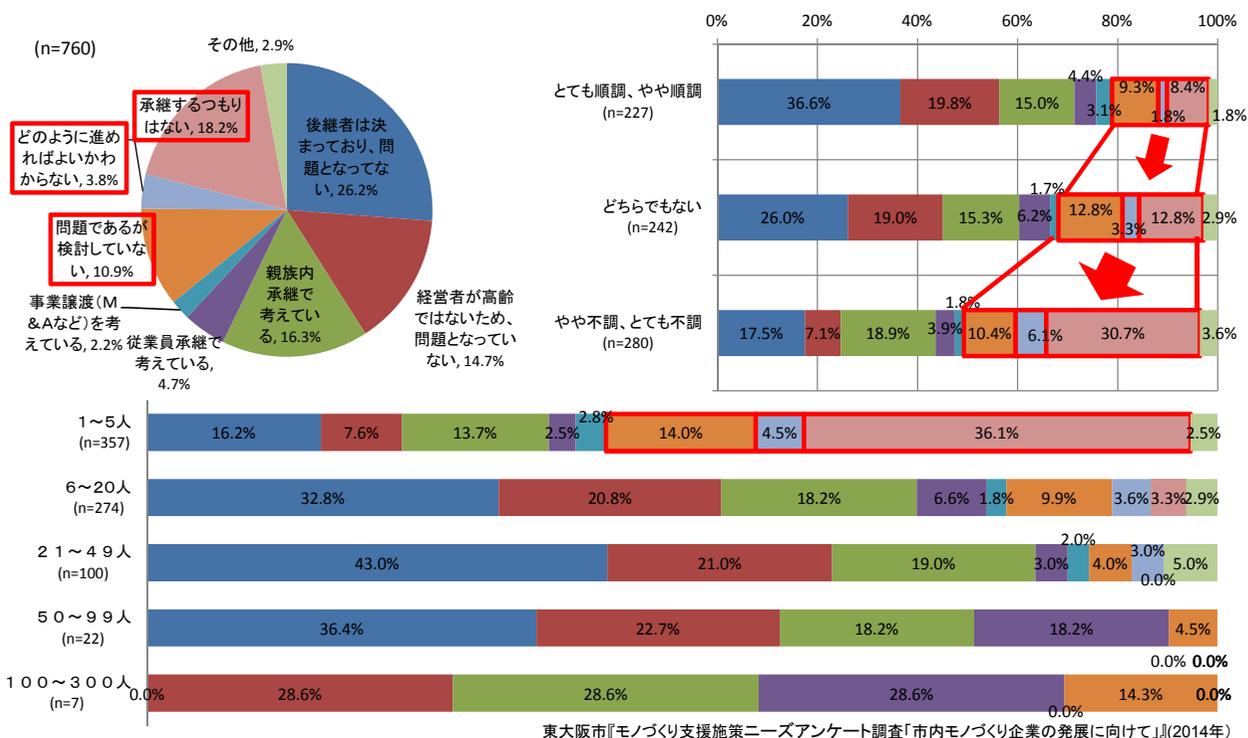
- ・ものづくり基盤技術産業を中心に多種多様な製造業が集積し、それらの企業が有機的な分業システムにより柔軟な生産ネットワークを築き上げている
- ・これらのネットワーク及び機能集積を維持していかなければ、「モノづくりのまち東大阪」の優位性の喪失へとつながる
- ・地方創生においても、しごとをつくり、雇用の確保を図る中小企業・小規模企業の集積維持は、地域産業の競争力強化の観点からも重要

多くの中核企業と近隣の協力工場との縦横ネットワークが発達



2 市内モノづくり企業の事業承継を巡る現状

- ・事業承継に課題を抱えるモノづくり企業は3割強
- ・1～5人以内の小企業の4割弱が承継するつもりはない
- ・経営状況が悪くなるにつれ、事業承継に課題を抱える企業が増加



モノづくり部門会議

テーマ (案)

事業承継及び技術継承、モノづくり人材の育成・確保等に関する施策のあり方を検討

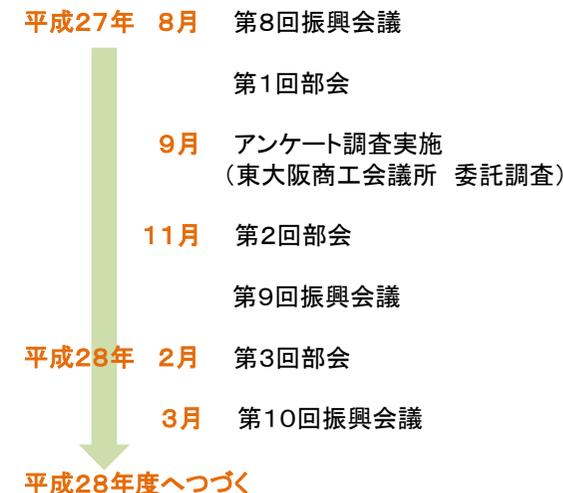
設置目的

事業承継、後継者問題等やモノづくり人材の育成・確保を念頭に置いた、モノづくり企業集積の維持に関する検討を行う。

目標・内容

- ・最近の事業承継をめぐる状況の変化を踏まえつつ、市内モノづくり企業の事業承継を巡る現状を深掘し、現状分析を行う。
- ・円滑な事業承継に向けて、モノづくり企業の承継先や承継元が抱える障壁や求めるニーズの把握を行う。
- ・部会での議論を通じて、課題を明らかにし、円滑な事業承継の促進に向けた支援策の構築を図る。
- ・併せて、国等へ地域経済の実態を伝えるとともに、モノづくり企業集積の維持及び活性化へとつなげる。

スケジュール予定



3 モノづくり支援施策のあり方検討部会のまとめ (モノづくり支援再興戦略より)

別紙のとおり、モノづくり支援施策検討部会では今後のモノづくり支援施策のあり方として『モノづくり支援再興戦略』を取りまとめた。本戦略では、2つのコンセプト「1 小規模企業にきめ細かく光を当てた支援」、「2 モノづくり支援施策を“つなぐ”橋渡しの強化」を定義し、そのコンセプトのもとに、「①高付加価値化に向けた支援の強化」、「②モノづくり人材の育成・確保、事業承継の促進」、「③操業環境の維持・確保」、「④販路開拓支援の充実」の4つの基本フレームにもとづき、今後講じるべき施策を取りまとめた。

しかし、市内中小企業の雇用の実態ニーズの把握とともに、モノづくり支援施策検討部会では具体的な施策提言までいかなかった、「モノづくり人材の育成・確保、事業承継の促進」という、事業を“つなぐ”事業承継や技術を“つなぐ”技術継承への支援施策については、課題として残されている。